

2014年12月増刊 No.347

「都市を味わい、都市を批評し、都市を創る」をキャッチフレーズに、 新機軸の都会派総合誌として誕生した『東京人』。 伝統の深層から風俗の先端まで、都市文化の新たな相貌を照らし出す。

特集「美を巡る、女性たちの闘い

一女子美術大学百十余年の歴史」 刊行!

文化勲章受章の日本画家・片岡球子、女流画家協会を設立した洋画家・三岸節子、さらに96歳のいまも精力的に活動する日本画家の堀文子ら、その110年余りの歴史の中で、日本近代美術史に輝く数多の才能を輩出しつづけている女子美術大学。「美に生きる」という困難な地平を切り拓いたあまたの女性芸術家たちの闘いを振り返るとともに、創立から現在までの女子美生たちの活躍、奮闘を多角的に特集します。



【目次抜粋】

■巻頭グラビア 女子美百十余年を彩るアーティストたち

片岡球子(日本画家)、三岸節子(洋画家)、佐野ぬい(洋画家)、入江一子(洋画家)、多田美波(彫刻家)、丸木俊(洋画家) ほか

■対談 美術と科学の融合が生み出す、きらめく言葉たち

日本画家 堀文子 × 女子美術大学理事長 大村智

■座談会 ありし日の女子美

野見山暁治(洋画家)×稗田一穂(日本画家)×佐野ぬい(洋画家)×入江 観(洋画家)×山根基世(フリーアナウンサー)

■卒業生座座談会 いま振り返る、美を巡る闘いの日々

木下小夜子(アニメーション作家)×津田裕子(彫刻家)×小倉文子(デザイナー)×日沼禎子(女子美術大学准教授)

- ■女学生の最新モード 時代を映す女子美の制服 山村美紀
- ■**卒業生インタビュー** しなやかに飛躍するヴィーナスたち 山口裕子、賀来千賀子、奈良岡朋子 ほか

■対談 女子美の母横井玉子と佐藤志津 建学の志を支えた、ふたりの「女 武士道」作家山崎光夫×フェリス女学院大学教授島村輝 ほか全 124P

【ご注文受付中!】

発売日:2014年11月13日(木)/B5版:124ページ:定価720円(税込)

送料:一律 300円(代金引換)

下記にご記入のうえ、ファクシミリ、または ご郵送にて 発行元の都市出版株式会社 宛て でお申し込み下さい。

お電話・e-mail・弊社ホームページからのご注文も承ります。書店でのご注文も可能です。

お受け取りの際に、代金(商品の値段 十 送料300円)をお支払いください。

予約申込書 FAX:03-3237-7347 電話:03-3237-1705

e-mail:t-order@toshishuppan.co.jp 都市出版株式会社営業部 宛て

『東京人』2014年11月増刊「美を巡る、女性たちの闘い~女子美術大学百十余年の歴史」

冊 申し込みます

お名前お名前お電話番号

ご住所〒